

●富士山一周ウォーキング報告書

文・後藤

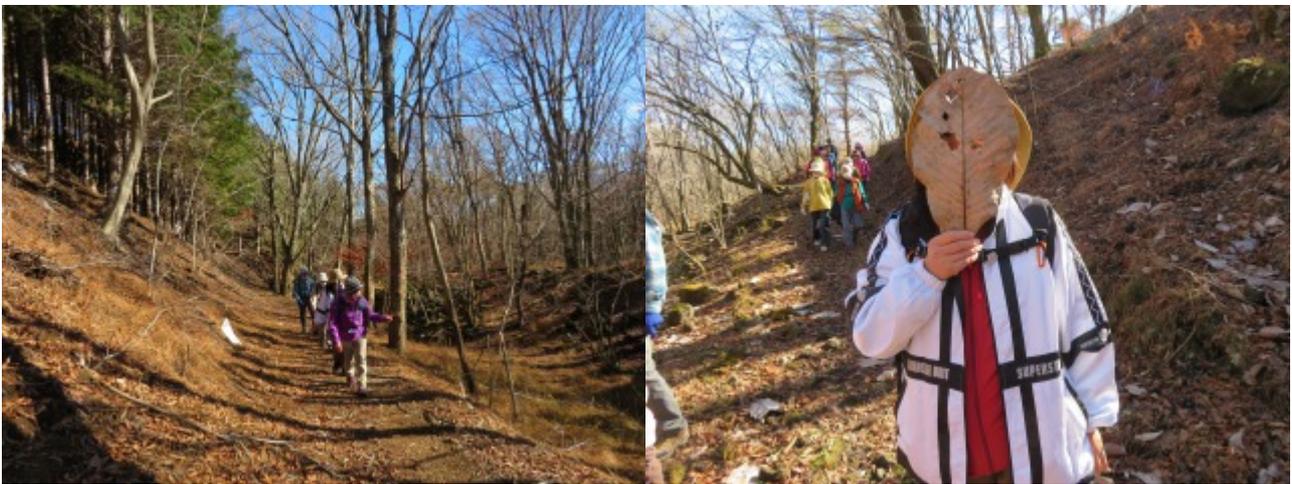
日 時 2021/11/24 (水)

コース 本栖湖 9:05～東海自然歩道～割石峠 10:56～あさぎり道の駅 (昼食) 11:44～
13:00一麓の吊り橋 14:19 一富士養鱒場 15:10

天 気 無風快晴 距離=約 18 km 歩数=27000 参加=16 名

前回最終の本栖湖から 9:00 出発。前夜は強風だったが止んでいた。天気は快晴。東海自然歩道に行く。朝の冷気が快適。紅葉はほぼ終了。落ち葉をガサガサ踏んで進む。

芝桜で有名な、富士本栖湖リゾート裏を歩く。竜ヶ岳の裾だが、自然林が多くなかなかよろしい。車両の騒音は一切なかった。以前、歩いた時は、荒れていた印象だが、今回は全く問題なかった。「ホウの葉」でお面を作り、Sさん、Aさんが被った。



ホウ葉のお面

割石峠から更に自然歩道をと考えたが、麓の吊り橋まで110分掛かる。この時間では昼食時間を大きくオーバーするので、R139を選択。割石峠は、駿河・甲斐の分水嶺。峠から駿河湾まで、概ね「下り」が続く。左手に蒼穹をバックに見事な富士山を愛でつつ下る。道路脇には他 県ナンバーの車が盛んにシャッターを切っている。よそから来たら

この光景は「信じられない」だろう。地元の我々ですら、そうだから・・・。

道の駅着。1時間昼食・休憩。道の駅で買い物は、6ヶ=420-の極上タマゴとナメコ。ナメコは毎回買う。午後は13時発。再び自然歩道に入る。近くにワイナリーがあり、試飲できるというが、時間がなくて残念。

自然歩道脇の牧場から富士山がサイコーだった。昨日の大風で空気が澄んで、山の輪郭が際立っている。こんな富士山は、一年で何回も見れない。ここで記念撮影。脇に「マユミ(檀)」が赤い実を付けていた。

午後のウォーキングを開始。朝霧高原の富士山が素晴らしい。ただ、広大な牧草地に牛がないのが残念。ちょっと前、沢山いたのに今日はどうした。休養日もあるのかしら??!!



朝霧高原

富士オートキャンプ場脇を通過。平日だがキャンパーが多い。トイレ休憩をして、麓の吊り橋に向かう。キャンプ場のイチョウは、まったくなく、全て落ちてしまった。西山本門寺の大イチョウを観に行こうと考えていたが、既に遅しかも。

麓の吊り橋を渡る。シッカリした橋で安心。ただ、幅20mほどの川には水流はない。何回か来ているが流れは見たことがない。火山礫で伏流してしまうのだろう。この辺りの残り紅葉は、まあまあだった。



吊り橋



富士養鱒場



アルビノ

時間が大分押して来た。「陣馬の滝」までと思ったが厳しそう。井之頭小学校分校脇を通過する。以前、向かいの家に大きな犬がいて、通過時、よく吠えられたものだが、既にいなかった。パパさまが縁側に座っていたので聞いたら、「亡くなった」でした。

ちなみに、ここの地名は、井之頭と猪之頭と両方ある。読みは同じだが、ややっこしい。分校跡から富士養鱒場着。入場料はあるが、「70歳以上は無料」で、受付のオジサンは、五月蠅いことは言わなかった。

前回、支払ったGYさんも、正々堂々「無料パス」だった。養鱒場は、渇水期で水は少なく、鱒も多くなかった。でも、忍野にもいた「アルビノ」も見ることが出来て良かった。ウォーキングは、ここでお終い。上り下りは少ない分、長くて疲れた。



富士山バンザイ

